

## 「見ること・見えること」 は必須の身体機能です



生まれたばかりの赤ちゃんが歩いたり  
話したりするのを学ぶように

**「見る」こともトレーニングが必要です**

**弱視？** 私たちは目の網膜に像が映っただけではものを見ることができません。両眼からのその像が視神経を通して大脳に伝えられてはじめて見えます。この道筋を視覚伝導路といいます。

毎日眼を使って絶えずものを見ていないと、子どもの視力は発達しません。発達の途中になにかの原因でものが見にくい時期があると、見にくい方の目は視力の発達が止まってしまう。

ものをはっきり見ることができにくい状態にあると、視覚伝導路に適切な刺激が与えられないこととなります。子どもの視力の発達にはこの刺激が必要で、そのない状態だと視力の発達が止まり弱視になるのです。

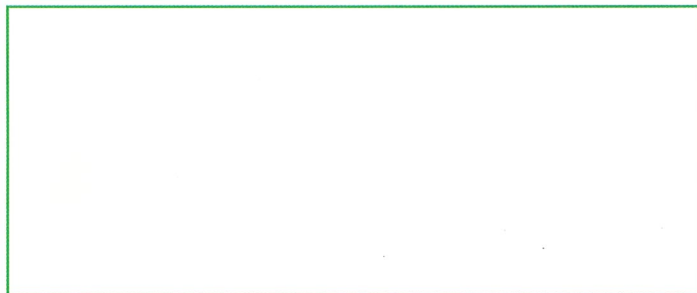
弱視が良くなるかどうかは、視力の発達がどの程度、またどれ位の期間おさえられているかによります。程度が強いほど、期間が長いほど、弱視の回復は困難になります。<sup>5</sup> また弱視により、子どもの成長、学力の低下、社会的行動などに問題が生まれることもあります。<sup>6</sup>

**子どもの弱視は早期発見、  
早期治療が重要です**



**スクリーニング検査は簡単です  
当院でも実施しております**

6ヶ月以降のお子さんであれば、ウェルチ・アレンのスポットビジョンスクリーナーで簡単に短時間で、目に関する総合的なスクリーニングが可能です。



#### 参考文献

1. Silvio P. Mario, WHO, GLOBAL DATA ON VISUAL IMPAIRMENTS 2010. <http://www.who.int/blindness/GLOBALDATAFINALforweb.pdf>
2. Centres for Disease Control and Prevention: Improving the Nations' Vision Health: A Comprehensive Public Health Approach. [https://www.cdc.gov/visionhealth/pdf/improving\\_nations\\_vision\\_health.pdf](https://www.cdc.gov/visionhealth/pdf/improving_nations_vision_health.pdf)
3. Pechereau A. [https://www.youtube.com/watch?feature=player\\_detailpage&v=cKqmmRFEPuQ](https://www.youtube.com/watch?feature=player_detailpage&v=cKqmmRFEPuQ)
4. Gazzaniga, M.S.; Ivry, R. B.; Jangun, G. R.; Cognitive Neuroscience, the Biology of the Mind. New York: WW Norton & Co., 1998
5. 子どもの弱視・斜視 帝京大学 丸尾敏夫(2005年12月01日) 公益社団法人日本眼科医会「目についての健康情報」<http://www.gankaikai.or.jp/health/betsu-003/>
6. Zaba J. Children's Vision Care in the 21st Century & Its Impact on Education, Literacy, Social Issues, & the Workplace: A Call To Action, Sept. 2008

**Welch Allyn**

ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社

<http://www.welchallyn.jp/visionscreener/>

© 2017 Welch Allyn JPCAT\_2017SVS\_LTFCL



お子さんの眼は見えていないかも知れませんが、  
そしてそれに気付いていないかも知れません

**眼が悪いことは、日常生活では  
気付けない場合も多いのです**

**「眼が悪い」ことに気付くためには  
専門のスクリーニング検査が必要です。  
早く気付くことで、お子さんの  
明るい未来につながります。**



**5人に1人**

のお子さんが視機能に何らかの  
障害を持っています<sup>1</sup>

スクリーニング検査は短時間で簡単にできます。  
**当院でも実施しております。受付までお問合せください。**



「遅すぎた…」となる前に  
検査しましょう

視覚障害は子どもにとって  
最も起こりやすい障害です<sup>2</sup>

しかしあきらめる必要はありません。  
弱視は早期に発見されれば  
有効な治療が可能です。

4歳以下で  
治療を開始できれば

95%

の弱視は  
改善できます<sup>3</sup>

お子さんの  
弱視治療は

早ければ早いほど  
高い効果

が期待できます



12歳までの

80%

の学習能力は  
視覚を通じたものです<sup>4</sup>

# 弱視

は予防/治療のできる病気です。

いますぐスクリーニング検査を受けてみませんか？

スクリーニング検査は簡単です  
当院でも実施しております

## 機器を使用しての眼のスクリーニング検査

AAP(米国小児科学会：American Academy of Pediatrics)では  
3歳から5歳のお子さんには、視力検査表での検査より、**機器を使用した他覚的検査を推奨**しています。



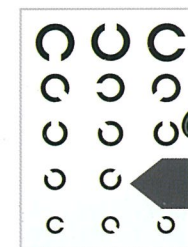
スポットビジョンスクリーナーは6ヶ月以降のお子さん  
から成人までの「見る能力」を迅速かつ正確に  
検知します。

【測定内容】

近視/遠視/乱視/斜視

不同視（近視や遠視などで左右の目の度数差があること）

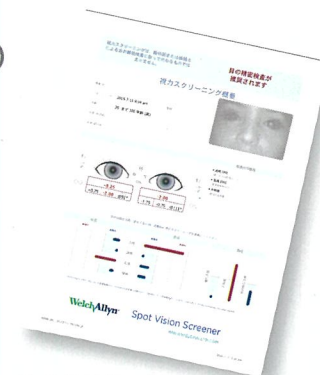
瞳孔不同（左右で瞳孔の大きさが違う状態）



【三歳児健診 眼に関する検査項目（一部抜粋）】（該当項目に○）

- ・テレビを近くで見ている。離れると見えにくいようだ
- ・ものを見るとき、顔をしかめたり、目を細める
- ・ものを見るとき、顔を傾げる
- ・顔を回して横目でものを見る
- ・明るい戸外で片目をつぶる
- ・一人で階段を上る時は手を使う
- ・クレヨンなどで丸（円）を描かない
- ・上目遣いで見る

上記項目に該当することがありましたら、  
是非一度、眼のスクリーニング検査を受けましょう。



検査結果サンプル

Welch Allyn®